



令和6年4月13日

第2回 防災勉強会報告

防災勉強会コーディネーター 桐田勝夫

1. 日時、場所、参加者人数

令和6年4月13日(日)10:00~11:50 桜台自治会 2階 大ホール 14名

2. 勉強会の内容

地震対策の優先順位、用語(震度、マグニチュード等)や建物の耐震基準の経緯、地震の揺れの映像での体験等、これから勉強会を進めていくために必要な基本的知識を主に勉強した。

添付資料1.「第2回防災勉強会アジェンダ」を参照のこと。

3. 勉強会で話が出た今後勉強会で取り上げていく事項

- (1) 市販されているペットボトルの水の保存年数は
- (2) EV, ハイブリッド車のバッテリーからの緊急時の電気の取り出し
- (3) エコキュートの水の活用
- (4) 桜台地区の地盤の評価、埋め立て地盤の有無
- (5) 防災井戸が必要
- (6) 地震時、沢水やふる水等から飲料水を作る浄水器(ストロー式、家族単位レベルの浄水器、自治会レベル大型浄水器)
- (7) 自治会館の自主避難所としての申請の必要性とその問題点
- (8) 桜台地区ですでに耐震補強をしている家を参考に耐震補強の勉強
- (9) 最近、建てられた家の耐震等級は3
- (10) 耐震補強していない家に住むための常識(寝室は1階、または2階)
- (11) 家具の固定方法と依頼方法
- (12) 食器棚の扉のロック方法 等

4. 次回勉強会

令和6年 5月11日(土) 10:00~12:00 自治会館2F 大ホール

5. 添付資料

- (1) 第2回 防災勉強会 アジェンダ
- (2) 第3回 防災勉強会 アジェンダ(見直し中)

以上

参加ご希望の方がおられましたら、次回からは是非参加してください。

第2回 防災勉強会アジェンダ

防災勉強会コーディネーターG(以後 BCG)
土橋、西村、桐田(

1. 10:00~10:20 「死なないための防災対策」VTR2-1(17分)

youtube.com/watch?v=zUQmQoN8VFE

- ①災害を避ける(移住)
- ②災害に耐える(頑丈な家に住む)
- ③室内の安全対策
- ④災害から逃げる(避難) 非常持ち出し袋
- ⑤死なないための防災備蓄、災害関連死(3日、1週間、1か月、数カ月)

2. 10:30~10:45 「地震はなぜ起こるのか」 VTR2-2(5分)

[【あっとほーむねむろ】なんで地震・津波は起こるの?地震編・YouTube](#)

日本は地震が多い。4つのプレートがひしめき合っている。プレート境界部に蓄積されたひずみ。プレートが跳ね返って津波を伴う海溝型巨大地震(M9)。内陸部に蓄積されたひずみで起こる地震(日本全国で起こる)

3. 10:45~11:00 「揺れの大きさと地震の大きさ」

今後30年以内に70%の確率で、マグニチュード 7.3(市原市では震度6強)程度の地震が起こると予想されている。

- ① 震度とマグニチュードについて VTR2-3(8分)
- ② 震度:揺れの大きさ(10段階、最大7) 今は計測震度
- ③ マグニチュード:地震のエネルギー(規模) 計算でだす。

[【解説】"震度"と"マグニチュード"の違いは?『週刊地震ニュース』\(youtube.com\)](#)

4. 11:00~11:30 「震度7の地震」のビデオ体験

- ① VTR2-4(5分) リモートワーク時に震度7、体感実験

[リモートワーク時に震度7 襲いかかる本棚、世界最大規模施設で実験 \(youtube.com\)](#)

- ② (VTR2-6)(5分) 同じ震度でも、揺れは同じではない(地震波の周波数)

[実物大耐震実験\(2018年3月 SABM アクセラホームグループ\) \(youtube.com\)](#)

- ③ VTR2-5(5分) 「耐震診断が必要な建物」

[耐震診断をするか否かのポイントは「1981年」と「2000年」耐震化されていない建物を揺らす実験から見える危険性・YouTube](#)

- ④ VTR2-7(10分) 建物の耐震基準とは

[全壊の半数が「新耐震基準後の建物」なぜ?私たちの住宅は倒壊するのか...専門家「新築と改築、増築なら家の形によって強度が違う」【MBS ニュース解説】\(2024年1月9日\) \(youtube.com\)](#)

5. 11:30~11:45 質疑討論

以上

令和6年4月10日

第3回 防災勉強会計画アジェンダ

BCG:土橋、西村、桐田

1. 「建物と室内の安全対策」

(1) 10:00～10:15 「死なない防災 Perfect Guide」 VTR3-1 (10:26)

地震対策パーフェクトガイド！最重要・建物と室内の安全対策 | 死なないための防災対策・命を守る環境づくり3つのポイント [第2話] (youtube.com)

- ① 旧耐震基準の家は、震度5までは耐えられるが、震度6強1発で倒壊する危険がある。
- ② 新耐震基準(1981年6月1日(昭和56年)) 建築確認申請がなされた日、確認申請が下りるまでは、6カ月。
- ③ 震度6強では1発目では耐えられる。
- ④ 2000年基準(地盤調査+金具で強化) 引き抜き力に対応。震度7の1発目は耐えられる。

(2) 10:15～10:45「耐震補強工事」とは

- ① 旧耐震基準で建てられた家は耐震補強が必要。
新耐震基準でも十分ではない。2000年基準ができた(耐震等級1)
VTR3-2 (11:00) 耐震基準の推移

【構造塾 2024 #01】能登半島地震で倒壊！新耐震基準は43年前基準 (youtube.com)

【耐震補強工事】どんな工事が耐震に有効でどんな工事が無駄か！ (youtube.com)

- ② 耐震補強工事費用はどのくらいか。
VTR3-4 (12:00) 150万円～200万円(設計費、工事監理費を含む)
【耐震補強工事】築年数と平均施工金額の関係 (youtube.com)
- ③ 耐震補強で新耐震基準レベルの確保(震度6強1発では倒壊しない)
・効果:能登半島地震では対策した家で倒壊、全壊はなかった。
命は助かった。
- ④ 市原市の補助金(4/5,または最大100万円)ただし設計、工事監理には出ない。
都市部建築指導課(0436-23-9840)
- ⑤ 所得税、固定資産税の減免(50万円以上の工事、税半額)問合わせ先同上

(3) 10:45～11:15 「耐震補強工事のポイント」 VTR3-4 (20:00)

【構造塾#106】耐震補強、地震被害から見るポイント (youtube.com)

(4) 11:15～11:30 「耐震シェルターと耐震ベッド」(市 HP)

耐震補強工事ができていない家で建物の倒壊で死なないための方法として、家の一部をシェルターとして、緊急時逃げ込む場所とする方法、市から補助金 1/2 または上限 25 万円、市窓口:建築指導課

- ① 1階の 12 畳程度の部屋を鉄骨のシェルター構造とする。
(300 万から 400 万円)
- ② 耐震ベッドを置く。(30 万円から 50 万円)/人

市原市ホームページ:市原市耐震シェルター等設置補助事業のご案内 | 市原市ウェブサイト (city.ichihara.chiba.jp)

(5) 11:30～11:45 「耐震強度が不足している家に住み続ける時の対応」

(防災対策シート②「耐震ベット」)

- ① 1階が押しつぶされる場合が多いので、2階に寝る。
- ② 寝室の家具はしっかりと固定するか、寝室には家具を置かない。
- ③ さらに耐震ベッドを購入し、2階に置く。
- ④ 倒壊後、脱出に備えての準備

以上